

## 第2回 文教大学 中国語教育夏期講座

### — 中国語学習を通じて異文化にふれる —

対象：現在中国語教育に携わっている方、又は中国語学習者。

埼玉県内および近郊に在住または勤務する方。

目的：中国語教育・学習についての理解を深める。

期日：平成22年8月5日（木）

会場：文教大学越谷校舎 3号館（3302R・3404R）

定員：20名

#### ◆ 講義内容

##### 講義①「第二外国語としての中国語教育—高校生編—」

館野 由香理（埼玉県高等学校中国語講師）

近年、高校で中国語を学習する生徒は確実に増えています。中国語には学習指導要領がない中、到達水準をどのようにしたらよいのか。これまでに複数の高校で中国語教育に携わってきた立場から、現状と問題点などを報告し、高校生が楽しく中国語を学べるようにするにはどうしたらいいのか考えたいと思います。

##### 講義②「コンピューターによる中国語の発音学習」

蔣 垂東（文教大学）

日本人の中国語学習者には、複雑な中国語の声調について理論的に違いが分かっている、自分の発音が正確か否かに自信が持てない人もいます。手本となる正しい発音と自分の発音を目で確認し、比較することができます。正しい発音の習得と間違った発音の矯正がよりしやすくなり、発音の向上につながります。コンピューター（パソコン）を使えば、声調のみならず多くの学習者が難しいと感じる有気音と無気音の区別も、簡単な操作で目で見ることができます。この講座ではそのような体験をしていただきたいと思います。

##### 講義③「中国人のジェスチャーと挨拶ことば –より中国語らしく表現するために」

毛 賀力（上海海事大学）

外国人と交流するとき、いくつかの適切なジェスチャーをすることで、相手に親しみを感じさせることができます。さて、あなたは初対面の時に握手をしますか、お辞儀をしますか？ 悩む時は眉をひそめますか、頭を掻きますか？ また、親指を伸ばすのはどういう意味でしょうか？ この講義では、中国人の日常生活のなかでよく使われているジェスチャーを練習しながら、（1）ジェスチャーの形、（2）ジェスチャーと挨拶、（3）ジェスチャーと慣用句、について理解を深めます。発表というより、受講者のみなさんとの共同体験の場にしたいと考えています。

# 文教大学 大学院附属 言語文化研究所 夏期講座

平成22年8月5日(木)※4講座 6日(金)※書道講座のみ

## 英語教育夏期講座

— 英語を学び続ける:学校で・生涯学習で・文学で—

## 日本語教育夏期講座

— OPIの理論・応用・体験—

## 中国語教育夏期講座

— 中国語学習を通じて異文化にふれる—

10:30 12:00	「シニア対象の生涯学習英語： 理解可能な英語(intelligibility)の 獲得を目指す音声指導」 糸井 江美(文教大学)	「OPIの理論と応用の可能性」 ・ 嶋田 和子(イ・ストゥイスト日本語学校)	「第二外国語としての中国語教育」 —高校生編— 舘野 由香理 (埼玉県高等学校中国語講師)
13:00 14:30	「Three learners' typesを 意識した学習指導」 松岡 潤(ルネサンス補習授業校)	「OPIの日本語授業への応用 —ロールプレイを授業に生かす—」 酒井 祥子(イ・ストゥイスト日本語学校)	「コンピューターによる 中国語の発音学習」 蔣 垂東(文教大学)
14:45 16:15	「日本とイギリスの出会いと・ ロビンソン・クルーソーの物語」 磯山 甚一(文教大学)	「体験! OPIに基づいたロールプレイ」 奥野 由紀子(横浜国立大学)	「中国人のジェスチャーと挨拶ことば —より中国語らしく表現するために—」 毛 賀力(上海海事大学)

## 書写書道教育夏期講座

※受講無料(但し資料代500円。書道のみ1,000円)

### A・書文化コース

吉沢 義和(元文教大学文学部教授)

### B・学校教育コース

豊口 和士(文教大学)

5 日 (木)	10:30 12:00	「創作(1)」 ・ 創作の手順	「新学習指導要領解説」 ・ 改訂のポイント (小中高)
	13:00 14:30	「創作(2)」 ・ 漢字の書を中心に 作品の構想を練る	「実技(1)」 ・ 基本的な用筆法・運筆法
	14:45 16:15	「創作(3)」 ・ 構想をもとに試書する	「実技(2)」 ・ 漢字(楷書)
6 日 (金)	10:30 12:00	「創作(4)」 ・ 小品(半切以下)を 仕上げる	「実技(3)」 ・ 漢字(行書)
	13:00 14:30	「講義」 ・ 書の鑑賞の態度	「実技(4)」 ・ 仮名(平仮名・片仮名) ・ 漢字仮名交じり文
	14:45 16:15		「実技(5)」 ・ 漢字(草書・隸書・篆書)



会場：文教大学 越谷校舎

北越谷駅 下車 西口 徒歩10分  
(東武伊勢崎線・東急田園都市線・東京メトロ日比谷線)

主催：文教大学大学院附属言語文化研究所

申込締切：平成22年7月22日(木)必着

問合わせ：(048)974-8811

お申込み：<http://www.bunkyo.ac.jp/faculty/genbun>